

パルティ news

発行 いせ市民活動センター

伊勢市東浜1丁目2番20号 (旧伊勢シーサイドプラザ南館)

TEL 0595-20-4385 FAX 0595-20-4386

Eメール: info@ise-cs.jp

URL: http://ise-cs.jp

発行: NPO法人 いせコシセニエネット



パルティ
ニューズ

CONTENTS

2p ◆パルティ平成18～19年度
いせ市民活動センター事業

3p ◆登録団体/NEW!

◆新サービス紹介

4p ◆伊勢市まちづくり市民会議

◆お木曳一日神頼みサポート

ボランティア&バリアフリー

◆「コラボいせ」

6p ◆スタッフレポート

7p ◆三重県との協働と取り組み

◆「PANDAファンド」報告

8p ◆センター日記より



機関紙/パルティも、10月です!バックナンバーも探せます。

入口の花壇、お花でいっぱいです。



パソコン50円/時間ご利用できます

シティプラザとつながっています

パルティマーケットも開設



お菓子コーナーが賑わいます。

パルティもいっぱい

使用済みインク回収はしました。

印刷機もたくさんの方が利用しています。

駐車場に大きな木があります。

この機関紙も10月という節目を迎えました。またこれと同時に、(特選)いせコンピニエットが、いせ市民活動センターの指定管理者となつて3年が経ちました。登録団体も増えて、利用サービスも増えました。多くの方々笑顔で利用してくれているのを本当に嬉しく思っています。本当にありがとうございます。

さて参議院選挙の結果も出ましたが、市民活動と政治については、NPOの中でも随分と議論がなされてきました。公益活動をする団体は政治活動をするべきではないとか、いやいや市民活動と政治は切っても切り離せないんだという議論があるのです。特定非営利活動促進(NPO)法では、NPO法人の政治活動を禁止しているとははいえ、この法律も政治活動から生まれたのも事実です。公益活動を行う市民活動団体は、

この機関紙も10月という節目を迎えました。またこれと同時に、(特選)いせコンピニエットが、いせ市民活動センターの指定管理者となつて3年が経ちました。登録団体も増えて、利用サービスも増えました。多くの方々笑顔で利用してくれているのを本当に嬉しく思っています。本当にありがとうございます。

市民活動団体もいい政策ならいくらでも応援したいと思えます。またそれだけにとどまらず、みんなが笑顔で楽しく社会生活を営めるために、私たち市民活動団体がリーダーシップを発揮して政策提議ができるよう努力をかけたいものです。

市民活動団体もいい政策ならいくらでも応援したいと思えます。またそれだけにとどまらず、みんなが笑顔で楽しく社会生活を営めるために、私たち市民活動団体がリーダーシップを発揮して政策提議ができるよう努力をかけたいものです。

ミッションを持って活動をしています。おそろく、このミッションに即した政策を支持するのは当然であり、この政策を持った政治家を支持するのも自然なことだと思えます。市民活動と政治活動についての議論はさておき、政治に対する関心を持つことは市民としてとても大切なことだと思います。市民がしっかりと勉強すること、世の中が変わることあると思います。政治的な大きな変化があった後だからこそ、市民自身がもう一度道を正して社会づくりに取り組むいい機会なのではないでしょうか?

センター・フォー
20%

「30周年」そして10号「ありがとう」

いせ市民活動センター 編集 渡辺 三郎

パルティ、石の上にも3年!

【記録】平成18年～19年 いせ市民活動センター事業から

伊勢市の公共施設として、ボランティアやNPOの活動拠点として利用していただいているセンターですが、実は、施設運営だけではなく、「中間支援セクター」としてさまざまな公共&協働事業の一翼を担えるように頑張ってます。



…というわけで
いつも忙しい
浦田センター長

独自の事業

■パルティマーケットとしてイベントなどに出演しています

- ・東市 出店 春、秋
- ・「第9回外宮さんゆかたで千人参り」出店
- ・音楽いっしょinサンアリーナ 出店
- ・セブンスターコンサート 出店

■チャリティコンサートなどを企画、応援しています

- ・オレンジの羽根 チャリティコンサートダンス編
- ・24時間テレビ「愛は地球を救う」に参加
- ・チャリティコンサート開催 「渡辺さん」
- ・チャリティコンサート「バンド・ダンス・アート」
- ・チャリティコンサート「ストリートダンス」

■NPOへのIT支援をしています

- ・第1回いせ&まつさがepartsリユースPC寄贈プログラム
- ・同 交流イベント&寄贈式
- ・地域情報活性化事業(ブログ講習)
- ・活動団体支援/パソコン講習

■NPOの広報活動を支援しています

- ・ITV広報おにいパルティ
- ・チャンネルガイド・いせ広報

■県外にもネットワークが広がっています

- ・NPO day 参加(名古屋)

■NPO講座を開催しています

- ・2007/2/4 男女協同参画NPO講座

協働事業

■伊勢市まちづくり市民会議の設立、運営に参画しています

- ・2/18 まちづくり市民会議設立
- p4 参照

■伊勢市防災しみの会として防災活動を進めています

- ★7/14 防災・災害支援—伊勢市に提言
- ・普通救命講習会 受講
- ・防災意識啓発事業プログラム「今一色小学校」
- ・AED講習
- ・防災意識啓発事業プログラム「城田中学校」
- ・「豊浜東小学校」避難訓練
- ・「厚生小学校」防災訓練

■伊勢版PANDAファンドを実施しています→p7参照

■お木曳一日神領民サポートボランティアに協力しました

- p5 参照

■広域に協働推進事業に参画、協力しています

- ・鳥羽まちづくり市民会議
- ・伊勢市ゆるやか交流会
- ・熊鷹ゆるやか交流会
- ・ファシリテーター養成講座(伊勢市)

■就業支援を行っています

- ・就労支援向けセミナー
- ・さばすてサロン

■三重県の中間支援セクターとの連携で交流・研究・勉強会などに参加しています

- ・中間支援勉強会(三重県)
- ・就労支援研究会(三重県)
- ・百人委員会(三重県)
- ・三重県協働提案事業審査会(三重県)
- ・中間支援センター会議(三重県)
- ・中間支援交流会(三重県)
- ・二一セミナー(三重県)
- ・就労支援向けセミナー
- ・県会議員選挙公開討論会
- ・百人委員会(ふりかえり会議)

行政事業の委託

■伊勢市事業を受託しています

- ・防災ボランティアネットワークの構築 協働事業 18年度
- ・市民活動団体情報発信活性化事業 18年度

■三重県事業を受託しています

- ・新しい時代の公 地域貢献促進事業「地域防災力アップ事業」18年度
- ・新しい時代の公 資金地域モデル事業「PANDAファンド」18年度
- ・NPOからの協働事業提案 新たな広域の仕組み実践・提案プロジェクト 19年度
- ・NPOからの協働事業提案 三重県の中間支援センターの目指すべきあり方の研究 19年度

■職場研修受入を行っています(民間事業)

- ・勢京ビジネス専門学校 若年者職業訓練受入 18年度
- ・実習生、未就労者受入体験事業 18年度

登録団体 紹介!

いせ市民活動センター
登録団体リスト

NEW

伊勢郷土会

伊勢市を中心とする地域における歴史・民俗・文化財・天然記念物等に関する調査研究を行い、月例講座、講演会、会誌の発行等の活動により、郷土の文化向上と発展に寄与することを目的とする。

一色町能楽保存会

450年の伝統を誇る一色能の保存、継承に努め、能楽を通じて地域の文化の振興と活性化に寄与。毎月2回の稽古を行い、一色神社例祭、伊勢の伝統の能楽まつり、市民芸術祭等に出演。

社団法人 認知症の人と家族の会 三重県支部

認知症のご本人支援や介護家族のつらい・交流を通し仲間づくりを行い、介護力の強化、日頃の不安解消を目的とする。また、認知介護についての学習会を開催し介護者の知識向上を図る。

いせ市民活動センター南館(パルティ)の会議室や、機材の利用には、団体登録が必要です。登録できるのは、公益活動を行う市民活動団体(個人でも可)。市民活動団体とは、ボランティアグループやNPOなど、公共に利益を与える活動をしている団体としています。

あなたの団体、サークル・グループはパルティに登録していますか



おはよう

パルティでは、市民活動の支援事業や、広報紙やケーブルテレビ、ホームページなどを利用して広報活動をしており、みなさんの素晴らしい活動を多くの方に知っていただくためにも、ぜひ、ご登録ください。

登録は無料!

詳しくはパルティスタッフにおたずね下さい。

7月31日現在、105団体が登録しています

★登録団体の活動を広報誌や

ケーブルテレビで紹介しています

いせ市民活動センターでは、「広報いせ」やケーブルテレビ(TV)で市民活動の情報を発信しています。パルティのイベント情報や、登録されているたくさんの市民団体の素晴らしい活動を、もっと多くの方に知っていただきたいと思っています。みなさんもぜひ、番組や広報誌でごらんください。



ご利用下さいね!

★今年度からはじまった新しいサービス

★北館いせシティプラザでインターネットの使用が可能になりました

北館いせシティプラザでインターネットができるようになりました。研修・講習・講演会等にご利用ください。



★2階多目的ホールでも飲食OKです

北館いせシティプラザの2階多目的ホールでシートを敷くことで食事ができるようになりました。研修・交流会・講習・講演会等にご利用ください。

★3日連続してご利用いただく場合のみ、休館日の水曜日も開館

2階多目的ホールを3日間連続してご利用いただく場合に限り、水曜日(休館日)も開館し、ご利用いただけます。

※例：火・水・木または水・木・金ご利用の場合、水曜日は通常休館日ですが開館となり、ご利用いただけます。

★カラオケセット、ご利用ください。

カラオケセットが備品に加わりました。尚、いせ市民活動センターの登録団体のご利用に関しては無料です。カラオケ教室や交流会等にご利用ください。

★大型印刷機が入りました。

パルティに大型印刷機があります。

●横断幕は(59.4cm×1700cm)まで

●ポスター

A1(84.1cm×59.4cm)

A2(60cm×42cm)

までのポスターが印刷できます。

※対象は登録団体に限ります。

→P6参照

南館 パルティいせ

登録団体が利用できる施設・設備について

★利用料金は、下記のとおりです。

- ◆会議室1 100円/時間 20名で利用できます
- ◆会議室2 100円/時間 8名で利用できます
- ◆会議室3 100円/時間 4名で利用できます
- ◆ブース 現在空いているブースはありません。
- ◆貸しロッカー 200円/月
- ◆印刷機 マスター 40円/(1枚) インク20円/(50枚)
※印刷物を1部提出してもらいます。用紙は持ち込みです。

登録団体以外の方も利用できる設備

- ◆パソコン 50円/時間 主にインターネットにお使いください。
- ◆コピー 10円/(1枚) 用紙サイズに関係なく10円です



みんなで考え、行動する 「市民参加のまちづくり」 …が、いいですね!

【伊勢市の取り組み】

まちの計画の策定が進んでいます!
～まちづくり市民会議～

みんなのまちの 計画(ビジョン)を つくっています

住民や企業・団体、行政が一体となってまちづくりを進めていくために設立された「伊勢市まちづくり市民会議」は、現在、まちの計画(ビジョン)づくりを進めています。

今年2月に設立されたこの市民会議は、6つの分科会に分かれ、これまでに各分科会6～10回の会議を開催しました。

会議では、伊勢のまちの「ええところ」や「あかところ」、「こんなまちにしたい!」といった話題を中心に熱く(!!)話し合いをしてきました。

その結果、それぞれの分科会で目指す伊勢市の将来像(案)が決まりましたので、その一部を紹介します。

「自治と行政のしくみ分科会」では、
■市民と行政のお互いが役割を理解し、責任を持って活発な活動をしているまち
■透明でわかりやすい行政運営がなされるまち
■健全な財政のまち (他3つのまちの姿)
など、6つのまちの姿を目標像とすることになりました。

「人権・教育・文化分科会」では、
■一人ひとりがお互いの人権を認め合えるまち
■人間性豊かな“人”を育むまち
■健全な文化が保護・育成されているまち
を大きな柱とし、それぞれにもう少し具体的なまちの目標像を設定しました。

「環境分科会」では、
自然、生活、活動を大きな柱とし、具体的に
■山、川、海がきれいなまち
■ゴミが出ないまち(ごみゼロのまち)
■環境を守る活動が行われているまち
(他6つのまちの姿)
など、9つのまちの姿を目標像とすることになりました。

「生活・健康・福祉分科会」では
■いきいきと地域で暮らせるまち
■安心して暮らせるまち
■健康に暮らせるまち
を大きな柱とし、それぞれにもう少し具体的なまちの目標像を設定しました。

「防災・防犯分科会」では
■災害に負けないまち
■犯罪のない明るいまち
■交通事故のないまち
を大きな柱とし、それぞれにもう少し具体的なまちの目標像を設定しました。

「産業分科会」では、
■地元企業の活力が溢れるまち
■豊かな資源で集客するまち
■元気で楽しく働けるまち
(他6つのまちの姿)
など、9つのまちの姿を目標像とすることになりました。

この他、市役所が中心となって、各分科会の意見を参考に都市基盤に関する目標像を設定しました。

ここでご紹介したのは一部ですが、これらの「目指す伊勢市の将来像(案)」は、パルティほか、市役所や、図書館、総合支所、支所、市ホームページなどでご覧いただけます。また、8/24まで将来像に対する意見募集をしています。伊勢のまちの将来像に対するあなたのご意見をお待ちしています。

まちづくり市民会議 のステップ!

- 1 ビジョンづくり
(みんなのまちの計画)
- 2 それぞれが行動!
みんなが自分のできることを
- 3 まちは良くなったかな?
もっと良いまちを目指そう!



分科会の様子

●問い合わせ/伊勢市まちづくり市民会議総務事務局
〒516-8601伊勢市岩淵1-7-29 (伊勢市行政経営課)
TEL 0596-21-5510
FAX 0596-22-9699
e-mail gyousei-keiei@city.ise.mie.jp

伊勢全体で、市民がまちのために動いていた 第62回式年遷宮「お木曳」行事が終了。



そこには町の奉曳とは違った 「お木曳」がありました

お木曳の期間中、地元の奉曳団とは別立てで、金、土、日の全14日間、神宮の奉曳車3台での「一日神領民」奉曳が行われ、2年で約7万5千人の方が、お木曳に参加するために伊勢を訪れました。その運営をしていたのは市役所や商工会議所他、関係諸団体の協働による実働体で、専用の奉曳車を仕立て、誘導をし、盛り上げ、もてなす、というさまざまな受け入れの役割を分担したのは、ほとんどがボランティア参加の市民でした。(実は明野自衛隊や市役所の職員さんも休暇を使ってのボランティアでした) そのなかで、高齢者や身体の不自由な方も同じように楽しい体験をもらえるように、というところを特化したのが「サポートボランティア」です。

一日神領民 奉曳 サポートボランティア の現場から

高齢のお客様が多いことがわかり、市民グループから自主的に発案した取り組みでした。

とくに団体に所属しているわけでもない個人が参加できるように公募したり、声をかけて、総勢60名を超える方が都合のつく日を選んでの参加。介護や看護の専門の方もいれば、お祭りが好きだけどもボランティアは初めてという方も。年齢も様々でしたが、それぞれができることでサポートしようという気持ちで動いていただきました。車椅子の手配や、給水、道案内、ただ付き添うだけでも喜ばれたり、できることはたくさんありました。まさにスキマを埋めるボランティアだったと思います。今後のまちづくりなどにも活用できそうな手応えがありました。



「ばりふり奉曳 お疲れさん交流会」が 開催されました



サポートボラと平行して特別奉曳として実施された「一日神領民ばりふり奉曳」5月6日の本番はあいにくの雨でしたが欠席される障害者の方もなく、感動のお木曳史上初のばりふり奉曳となりました。

7月になって参加者＆ボランティアのみなさんが参加しての「ばりふり奉曳 お疲れさん交流会」がシティープラザで開催されました。参加者は60名ほど。遠くは大阪、名古屋からも…。交流会では、裏方でがんばったボランティアのスタッフや、奉曳団で応援に来てくれた木通りのみなさんなどが紹介され、それぞれの思いを語り交流を深め、当日のみなさんの熱い思いが改めてその場によみがえりました。

市役所の総合案内をボランティアで ボランティアグループ「コラボいせ」に受付をいただいています

皆さんは、伊勢市役所総合案内をボランティアで行なっていることをご存知でしょうか。

これは、伊勢市役所と市民が連携して市役所に訪れる人たちに分かりやすく親しみやすい市役所を目指し、市民活動センターが募集をかけ登録団体「コラボいせ」を選定しました。この総合案内実施に伴い、2回にわたり、礼の仕方や心構え等の「受付講座」を行ないました。終了時には以前と違い座り方から表情まで、プロの顔になっていましたよ。

受付にいて嬉しいことは「挨拶がかえってきたこと、帰りの際にお礼を言ってもらったこと」と口を揃えて話してくれました。

伊勢のまちづくりにいろんなボランティア団体が関わっていきけるようお手伝いできたらいいなと思っています。



スタッフレポート



バルティのスタッフから
4月～7月のバルティ報告です！



垣崎です

中国研修生をみて

日本の企業で働く中国からの研修生の伊勢での生活・習慣又法令等の教育をシティープラザで約1ヶ月行なわれました。研修生は若い男女多数で元気いっぱい。日本の若者と変わりなく、カタコト日本語で一生懸命生活に慣れようとしていました。なかには、バルティにあるインターネットで本国の友達・家族と会話して楽しんでいる若者達もいて。……こんな姿を見ていると今や中国はITに限らずグローバルに発展しているなと感じました。



酒徳です

対等な立場で参画

センターには、現在、105の登録団体があります。どの団体もミッションに向かって活動しています。「もっと会員を増やしたい」「イベント時の集客力をつけたい」「補助金・助成金はある？」等の相談を受けて、運営をあおしようこうしようと一緒に考えていく楽しさを感じつつも、自分の力不足により対応できないもどかしさを常に感じています。いつの日かそれぞれの団体が運営体制も整い、自立して、行政・企業等と対等な立場でまちづくりに積極的に参画できるのを期待し、同士感覚でお付き合いさせていただいています。



今年もやります
24時間テレビ(8/25～26)
チャリティ募金。
もう7月から募金箱が
カウンターにありますよ！



青木です

大型印刷機を導入しました



4月にA1サイズまで印刷できる大型インクジェットプリンタが入りました。利用は、登録団体に限定です。

料金設定にあたっては、団体の方に使用してもらうには、センターに利益を出してはいけない規則になっているので、この価格でいいのだろうか心配になるぐらい一般の価格に比べて低価格になっています。

イベントに使うポスター・横断幕・立て看板や、大きな写真も印刷可能です。

まだまだ利用は少ないのでみなさんぜひご利用ください。



上の写真は、A2サイズ(60cm×42cm)。ポスターとして使うのには一番需要があります。A1サイズ(84.1cm×59.4cm)は、この面積が2倍の大きさになります。ウィンドウズのデータ(ワードなど)を持ち込んでのプリントが可能です。横断幕は(59.4cm×1700cm)まで印刷できます。

提案しています!! 「三重県の協働」の取り組み

三重県では「NPO発」の企画をNPOと行政が一緒になって議論し、事業化を目指すという取り組みが進められています。NPOの提案をきちんと受けとめられる仕組みを三重県は持っています。また、今年は事業には至らないが課題を共有しようという研究提案も募集されました。いせコンビニネットとして、その新しい動きに積極的に参画しています。

1. 三重県

NPOからの協働事業等提案(事業提案)が選定

NPO法人いせコンビニネットとして提案した「新たな広聴の仕組み実践・提案プロジェクト」が選定されました。

市民対話型の広聴の場づくりを実施して、分かりにくい広聴の仕組みについて市民が考えたらどうなるか? 広聴の仕組みやあり方を提案しようというプロジェクトです。

選定後、三重県から「知事と語ろう本音でトーク」をNPO法人いせコンビニネットがコーディネートしては、ということも提案してもらいました。

「知事と語ろう本音でトーク」と

言えば、市民対話型の広聴の場としては三重県の頂上に位置するものです。大変なことと思いつつ三重県からのこの提案を受けることにしました。これぞ、協働事業です。

目的がずれていなければ、行政と民間が、お互いの同意のもと、やり方などは変えていけるのです。

「知事と語ろう本音でトーク」
(NPO法人)いせコンビニネットによりコーディネート
12月8日(土)を予定



2. NPOからの協働事業等提案 (研究提案)が選定

NPO法人いせコンビニネットがいせ市民活動センターの指定管理者となつて3年となりました。

今年度「三重県の中堅支援センターの目指すべきあり方の研究」に応募、選定されました。三重県という広域の中堅支援センターである「みえ市民活動ボランティアセンター」の課題を県民と行政が共有し、そのあり方を県民と行政が共に研究して提言書としてまとめようというものです。

これは、21年度に津アストにある「みえ市民活動ボランティアセンター」が指定管理者制度を導入するかもしれないということを受けての、民からの提案です。

伊勢版PANDAファンド【報告】 企業の社会貢献と個人の「寄付」の流れをつくります

協力企業 (五十音順)
平成19年3月15日現在

- ギフトショップなんせい
- セイフティージャパン
- 南勢オートリース株式会社
- 南勢建設株式会社
- 南部自動車学校
- ビジネスホテル ダンケ
- 有限会社藤原保険事務所
- 有限会社角屋紙店
- 有限会社コムデック
- 有限会社角田保険事務所
- 有限会社ツジ
- 有限会社東海ネクス
- ユタ施工有限会社
- ワタライパッケージ有限会社
- 丸八段ボール有限会社
- 八木段ボール株式会社
- 有限会社南勢建築設計
- 有限会社八木物流

市民活動を
応援します!



平成19年度、伊勢でPANDAファンドがスタートしました。三重県内でも注目度が高く、先日開催された「中堅支援団体情報交換会」でも松阪のファンドと共に、取り組みの報告と、県内各地の中堅支援団体スタッフとグループに分かれての意見交換を行いました。

寄付先団体と寄付金 平成19年3月15日現在

NPO法人三重みなみ子どもネットワーク	3,600円
三重県心理リハビリテーション伊勢支部	0円
チア・アップ・ママ	2,000円
厚生総合型スポーツクラブ	1,200円
NPO法人伊勢志摩バリアフリーアワーセンター	4,200円
NPO法人ライブアカデミー	1,200円
NPO法人芝生の夢倶楽部	4,000円

PANDAとは?

"Public And Nonprofit center for Democratic Advocates"の略称であり、「社会変革のための公益資源づくり」を意味します。この伊勢版PANDAファンドを利用して、個人の寄付文化を育みたいと思っています。

センター日記より 2007/4~7

スタッフがバリエーションで起こった事件?、出来事、訪問者などを日記に書いて、ホームページに掲載しています。

■新年度がスタート!

4月03日

平成19年度がスタートしました。通勤途中で新入社員らしき若者たちを見かけました。「がんばれ!」と思わず、車の中で叫んでしまいました。たくましく育ってほしいです。

また、別れもありました。桜の花は希望にふさわしく、また、想いにも寄り添うようにあざやかにやさしく咲いています。先月の日記をかきたいけれど、今日はなんだか元気がでません。

でも、これまでにセンターの運営や活動にお力添えをいただいた方達の想いを受け止め、さらなる市民活動の活性化を目指し、スタッフ一同頑張りたいと思います。

4月08日

センターの前の桜が満開です。今日はいい天気でしたね。リュックサックを背負った年配の方のグループや家族連れ、ジョギング中の若者達、中学生達のサイクリング等たくさんの人達がセンターの前を通り過ぎて行きました。宮川の流れは花見で人盛りとか、外宮も、太鼓の音やかけ声が聞こえ、賑やかです。まさに、春、爛漫です。

4月14日

今日と明日は曇りです。伊勢市駅前から外宮に続く神宮参道はたくさんの人達でいっぱい。わがバリエーションも出展しています。今日の曇りは、今日一日だけですが、結構、売れています。たくさんの人達に出会うだけでも元気が出てきます。

4月15日

地震、恐かったですね。センターでもかなりの揺れを感じましたが、北館シティープラザ、南館バリエーション、異常ありませんでした。災害時には電話がかなり遅滞するということでは聞いていましたが今日はその体験をしました。しばらくは、どこにも通じませんでした。災害時、災害後について家族で話し合っておく必要性を強く感じました。

■展示会、会議、エトセトラ

4月29日

きのうから、「田嶋昭典氏」の門下生主催による「昭典社同人書道展」が北館シティープラザで開催されています。一つ一つの作品が、それはそれは素晴らしい芸術そのものです。訪れるお客様も多く、作品の一字一画に食い入るようにご覧になっていました。「すでに認められた門下生も多く、年一回に開催する作品展が交流の場にもなっています。」と嬉しそうに話してくれました。

5月12日

北館一階ホールでは昨日から「パッチワークキルト展」が開催されています。コタンカバーの大きさなど、できあがるのに約1年はかかるそうです。それだけに作品には夢と感動がいっぱい詰まっています。

5月18日

昨日は伊勢国際交流会の定例会、会議の後、外国の方達との交流会が行なわれ日本の伝統文化「大蔵流の狂言」が披露されました。

5月22日

北館では会議、研修その他のいろんな催しが行なわれています。これまで会議や研修等でインターネットが使えないことが悩んでいたのができるようになりました。お客様のニーズに合わせ、出来る範囲で積極的に設備を考えていきたいと思っています。

6月02日

「陸奥」もいよいよ明日で最後。センターから眺める風景は、ずらりと並んだバスとたくさんの方の神領氏の列、そして、送り迎えをしている伊勢のボランティアの皆さんの姿。

6月16日

今日は、北館シティープラザの事務所の片付け。机・椅子・ロッカーの移動が重たく、少人数ではなかなか、途中から伊勢ベルンナFC(サッカーチーム)7人が駆けつけて来てくれました。ベルンナの事

務局が南館2階のブースを利用していますが、センターの行事に積極的にボランティアで参加していただきありがとうございます。おかげで早く片付けることができました。

6月18日

昨日、バリエーションの2階でガールスカウト、ブラウニー部門の「クワッド教室」がありました。1年生はティッシュケース入れ、2年生は数集ブック入れ、3年生はお弁当箱入れを作っていました。はみりで自分がデザインした絵を丁寧に切り取ったり、直線に引いて、ひと針ひと針一生懸命縫っている様子には感心しました。

■まちづくりフェスタ!

7月06日

センター一帯は昔は森だったと聞いています。そこには今でも大木があり、根が張っているため、センター周辺で花を咲かすのは難しいようです。でも、ボランティアの方が土をおこし肥料をいれる等、根元より手入れしていただいたため、ある一角ではこんなにたくさん花が咲きました。センタースタッフも感心され、「アジサイ」を植えてみました。「アジサイ」は土によって色が変化するそうです。どんな色の花がさくのか楽しみです。

7月13日

台風が近づいてきています。明日の花火大会は9月8日に延期するとのこと。

7月15日

昨日、伊勢青年会議所主催の「まちづくり市民フェスティバル」が北館シティープラザでありました。台風4号接近という天候のなかでの開催でしたが「いせ」と「情熱」による「よさこいソーラン」、伊勢をテーマにした「歌」やボランティア活動をしている団体の「スピーチ」があり台風の不安や心配をかき消してくれる素晴らしいイベントでした。「自分も伊勢の人間、伊勢のために何かをやってみよう」と、なぜか、あの場で思いました。

いせ市民活動センター

パリエーション



伊勢市岩淵1丁目2番2号
TEL 0596-20-4385
FAX 0596-20-4386
[Email] skc@ise-net

ホームページも、見てね!

<http://skc.e-ise.net>

●貸し会議室の空き状況もチェックできます

■休館日

毎週水曜日

(その日が祝日に当たるときは、翌日以降の休日でない日)

12月29日~1月3日

■開館時間

午前9時
~午後10時

市民活動を支援するための
寄付を受け付けています

いせ市民活動センターは、NPO法人いせコンビニネットが指定管理者として、管理運営しています。市民公益活動を支援するために、センターの売り上げ、行政からの助成金、企業や個人からの寄付金を利用していただいています。

いせ市民活動ニュース「パリエーション」第10号 2007(平成19)年8月15日発行 【編集協力：NPO法人伊勢志摩NPOネットワークの会】

市民活動支援事業に賛助をいただいています!

賛助
企業

- 南部自動車学校
- イセット 株式会社
- 有限会社 東海ネクス
- 株式会社 鈴工
- 有限会社 南勢建築設計
- 財団法人 中部電気保安協会

- 三重県建築士事務所協会伊勢支部
- セッツ設備
- 杉山設備(株)
- 有限会社 大玉溶材
- 中勢清博 有限会社
- 株式会社 坂谷自動車工業

- 有限会社 コムデック
- あんず会 まつもとクリニック
- 有限会社 ハクシン
- 芝生の夢倶楽部
- 株式会社 ギャーとら